

第39回 日本看護科学学会学術集会

ヒトと人間の科学を看護へ ～時空を超える我々を知り、看護学を別次元へ発展させよう～

2019 11/30土>12/1日 学術集会長：石垣 和子 (石川県立看護大学 学長)

教育講演 I

「看護研究と実践・教育の環境づくり」

今後の教育・研究の基盤の拡充や教育・研究と実践現場との連携の強化をどのように目指すか、日米の先駆的取り組みを通して考える機会としたいと思います。

日時

2019年11月30日(土) 13:40～15:00

会場

石川県立音楽堂(第1会場 コンサートホール)

演者

Ardith Z. Doorenbos (米国イリノイ大学)

逐次通訳 (加藤 穰 石川県立看護大学)

実践と教育につながる看護研究のための環境の改善

Improving the environment for nursing research leading to practice and education

米国イリノイ大学 看護学部 生物行動健康科学 教授



真田 弘美 (東京大学大学院/日本看護科学学会理事長)

Evidence-Practice Gapに挑戦する

東京大学大学院医学系研究科

附属グローバルナースングリサーチセンターセンター長



座長

北岡 和代 (公立小松大学)

深堀 浩樹 (慶応義塾大学 看護医療学部)